

SS JOURNAL

-sustainable support-

Vol.73

31st, Oct.

8年×4年×1年 心からの感謝を込めて



knocks

ノックス岐阜



alley



KICHOU

2023年10月1日、ノックス岐阜開所8周年・アリー開所4周年、翌月の11月1日、シャンツェ開所1周年を迎えました。これまで多くの方にご利用頂き、続けてこられたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ノックス岐阜がスタートした2015年、精神障害者は障害者雇用義務の対象となっていないませんでした。知的に遅れはなく、働きたいという気持ちはあるのに心身が整わない精神障害者・発達障害者の人への理解は広がっておらず、雇用機会も十分にはありませんでした。それから8年、社会の状況も徐々に変化し、今では多くの精神障害者・発達障害者が社会で働き活躍しています。

アリーは2019年10月、コロナ禍直前にオープンしました。地域に女性障害者の居場所がないことを課題に感じ、大人の女性が安心して通える場所をコンセプトにスタートしましたが、コロナもあり当初は利用者が集まらず、「本当にニーズがあるのだろうか」とアリーのスタッフも悩みが絶えませんでした。しかし今では30人以上の女性がアリーを利用し、「一歩踏み出す」場所となっています。

昨年オープンしたシャンツェは、社会や地域に役立つ仕事がしたいという障害者と、保護猫の問題を同時に解決するプロジェクトとしてスタート。猫がいるから頑張れる！と遠方から通っている利用者も多く、一年間で利用者数は18人となりました。

シャンツェはドイツ語でジャンプ台を意味します。まだスタートしたばかりですが、ここから社会に勇気を持って飛び出して欲しい、そんな思いを込めています。

2015年の事業開始から、時代のニーズに合わせてサステイナブル・サポートの支援やサービスもアップデートしてきました。走り続けた8年間ですが、たまに立ち止まって、自分たちの活動を肯定的な懐疑心をもって振り返る必要性を感じています。「私たちのことを私たち抜きに決めないで」-福祉や支援活動は「誰かの役に立っている」と自己満足に陥りがちですが、活動の正当性を信じて走り続けるのではなく、「障害者権利条約」がつくられたときの合い言葉を忘れず、いつでも立ち止まって当事者主体の在り方に沿っているかを考え続けていきたいと思っています。

これからも、施設利用者の皆様や地域の皆様に支えられながら、サステイナブル・サポートの地域における役割を大切にしていきたい所存です。ますますのご指導をどうぞよろしくお願い申し上げます。

2023年10月吉日
一般社団法人サステイナブル・サポート
代表理事 後藤千絵



ノックス岐阜

●資生堂ビューティーセミナー開催！

10月13日、「資生堂ビューティーセミナー」を開催しました。当日は男女に分かれ、男性は、清潔感や意欲を示す容姿のポイント、スキンケアや男性用のメイクの仕方を、女性は、就職活動で役に立つメイクの仕方を資生堂ジャパン株式会社の方から学びました。また、人の第一印象は6~7秒で決まると言われ、応募先企業に好印象を持ってもらうには、身だしなみを整えることが重要であることを教えていただきました。利用者さんからは、「日々のスキンケアの必要性や方法を知ることができた」「実際に体験できたのがとても良かった」との声をいただき、好評でした。今後もノックス岐阜では様々なプロの方をお招きし、講座を開催していきます。(高田)



●イベント出店が続きます！

アリーでは様々なイベントに参加・出店しております。

今後の出店予定は、ふれあい秋穫祭(11/3)、福祉の杜@イオンモール各務原(11/6~10)、SDGsマルシェin岐阜(11/9)など。ぜひお越しくださいませ。

また、オリジナル商品の開発、制作、販売を行っております。

岐阜の伝統工芸の美濃和紙を使ったポチ袋や絵はがき、バスボムなどを利用者さんが心を込めて作ってくださっています。

10月の新商品としてつまみ細工の髪飾りの販売を開始いたしました。

アリーは、「大人の女性が安心して通える場所」がコンセプトのB型事業所です。ただいま、新規ご利用者さんを募集中です。

「働きたいけど不安...」という方は、まずご相談ください。

(高木)

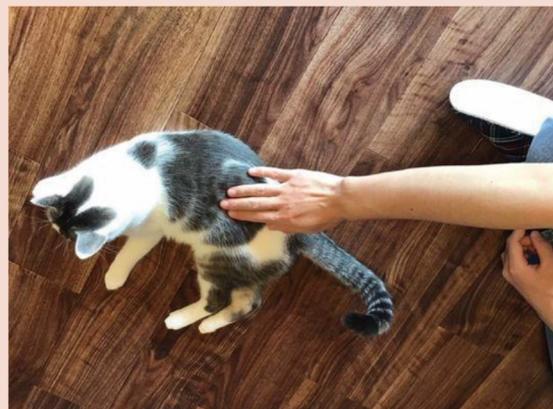


●犬派だったけど頑張ってます！



もともと犬派だったというAさん(30代男性)、今はシャンツェでカフェの仕事や猫のお世話をしています。以前働いていたA型事業所は、週5日の通所が体力的にきつくなり退所。シャンツェでは週2日からスタートし、利用3ヶ月目からは週2日~3日のペースで通所、徐々に通所回数を増やしています。生活リズムが整ってきたことを喜んでいて、表情も明るくなってきました。

Aさんは今まで経験のない分野にも挑戦する意欲があり、シャンツェで様々な仕事を体験しています。利用当初から一般就労を目指して頑張っているAさん、スタッフ一同、ご本人のペースに寄り添いつつAさんの就職を応援していきたいと思っています。シャンツェでは、Aさんのように就職を目指している利用者さんを募集中です！(ゴドジャリ)



WORK! DIVERSITY PROJECT in GIFU

●「人とのつながりを得られた！！」 ✨

20代女性のAさんは、働くことに対して自信がなく、就職活動もうまくいかずひきこもり状態でした。他者との関わり方を学び、円滑なコミュニケーションが取れるようになりたいと、ダイバーシティ就労支援拠点のノックス岐阜で、コミュニケーションと就活プログラムに重点を置き訓練を開始。次第に、支援員に困りごとの相談ができるようになり、グループワーク等を重ねる中で、他の利用者ともコミュニケーションが取れるようになってきました。熱心に訓練を続けて自信をつけ、現在は、ほぼ毎日の訓練に加え、週4日程度の短時間アルバイトもしています。そして、支援員と共に準備を着々と進め、自分に合った仕事探しを始めています！！（滝川）



ぎふ！ キャリア Gifu Career Step Center

●「のりしろのある支援」を

大学卒業後、わかものハローワークでカウンセリングを受けた時にぎふキャリアを紹介されたAさん（22歳男性）

学生時代はメンタル不調があり就活もしたが内定は取れなかったとの事。アセスメントでは、体力に自信がなく自身のエネルギー量は60%でしたが、プログラミングスキルが高いことから、在宅でできるプログラミングの求人に応募。スキルが認められ週2日勤務からスタート、現在は、クライアントとやりとりしホームページ制作などの仕事に就かれています。

Aさんは大学で相談室を利用。卒業後はハローワークからぎふキャリアへつながりました。切れ目ない「のりしろのある支援」を続けるため、今後も大学や支援機関などと連携を深めていきます。（柘植）



●就職後の定着支援も行っています！

Bさんは30代後半の方。当プログラム参加当時は、複数のパートを掛け持ちしている状態。来所・オンライン混合で、月に1～2回面談を行いました。正社員就労に向け課題山積みでしたが、面談を重ねるにつれて、具体的な行動できるようになりました。ご自身で正社員求人を見つけ、応募。書類の内容確認や、メール対応などのきめ細やかな就労支援を実行に移したBさんのお力もあり、見事採用！

就職直後は1ヶ月に一度、その後は2ヶ月に一度、メールにて近況伺いを継続しており、休暇が取れた時には来所しお話をし、「ここがあってよかった！」とうれしい言葉とともに、晴れ晴れとした表情で帰宅されます。

就職活動中も就職後も、ご本人に寄り添った支援を続けています。（阿部）

ぎふ 就職氷河期世代応援プログラム



お問い合わせは…  TEL:058-216-0520
MAIL: info@sus-sup.org

メールはこちらから▶



ダイバーシティ支援

Staff Talk!

SSの... 福祉の... 現場から

実は以前もアリーで勤務していた橋本華子と申します。前職を辞めて次の仕事をどうするか考えていたタイミングで、「アリーに戻りませんか?」とお話があり、またアリーで働くことになりました!

アリーは、大人の女性が安心して通える場所を提供しているので、それに合った支援ができるように、私も微力ですが頑張りたいと思います!!



新しいスタッフです!
よろしくお願ひします!

8月にアリー入職の神山明子です。大学卒業後は漫然と社会に出て、ライフイベント毎に働く場所や働き方を変えてきました。

病院勤務と自閉症児の療育に携わったこと、子育て中に(今も)多くの方に支えられてきた経緯から、子どもと女性の支援をしたいと強く思うようになりました。受けてきたご恩を還元できるように頑張ります。



11月より、納得のいく仕事さがしをしたい若者・学生のための就労サポートをスタートします。

11月11日(土)より4週連続で4回の座学セミナーと1回のインターンシップ体験ができるプログラムです。現在就職活動中だけど一人ではなかなか決まらない、卒業がみえているのにまだ就活ができていない、短期単発アルバイトを繰り返している、などどんなお悩みでも参加可能です。1回目は11/11(土) 13:00~15:00「デジタル社会のITスキルと働き方のリアル」では、日本初「ひきこもり」当事者・経験者が主体となって設立した株式会社ウチらめっちゃ細かいんで 代表取締役社長佐藤啓様をお呼びし、デジタル社会で求められるIT人材やスキルなど仕事や働き方などのお話しをしていただきます。2回目は11/18「人と話すことが苦手な若者のコミュニケーション力」、3回目は11/25「応募書類とは?基本と書き方」、4回目は12/2「面接とは?準備はどうする?」です。会場で集合型の開催です。安心できる環境とスタッフがいますので簡単なワークなども取り入れて行います。興味のある回だけの参加も可能です。この事業は、岐阜市「働きづらさを抱える若者・学生のための就労支援事業」を受託し実施します。障害の有無は問いませんが、2時間のプログラムに一人でも参加できることが必要です。

働きたい若者の「就活最初のいっぽ」を応援します!

お問い合わせなどあれば、お気軽にお電話ください。

TEL: 058-216-0520 (三ツ口)



こちらからお申し込いただけます!

岐阜市働きづらさを抱える若者・学生の就労支援事業

～納得のいく仕事さがしをしたい若者・学生のための～

ぎふキャリアステッププログラム

2024年は就職してスタート!
【働きたい若者(歳が18歳から35歳)の就職活動をキャリア専門家が応援します!】

就職と生活の両立ができて、苦手が解消できるかも...
志望も中流しなり、就職先も決まらず...
就職先も決まらず、面接も決まらず...
面接も決まらず、面接も決まらず...
面接も決まらず、面接も決まらず...

【就活最初のいっぽ】を応援するプログラムを始める! 色んな悩みを解決するコツや面接のコツ、面接の準備、面接の練習など、お悩みを解決します。

就活最初のいっぽ! 4週連続! 11/11(土) 13:00~15:00

11/11(土) 13:00~15:00
【デジタル人材とは? ITスキルと働き方のリアル】

11/18(土) 13:00~15:00
【人と話すことが苦手な若者のコミュニケーション力】

11/25(土) 13:00~15:00
【応募書類とは? 基本と書き方】

12/2(土) 13:00~15:00
【面接とは? 準備はどうする?】

主催: 岐阜市 運営団体: 一般社団法人サステナブル・サポート



Sustainable Support

一般社団法人サステナブル・サポート

〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階

代表TEL: 058-216-0520 代表MAIL: info@sus-sup.org



■就労移行支援事業所 就労定着支援事業所 ノックス岐阜
〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階
TEL: 058-215-1931 MAIL: knocks@sus-sup.org



■就労継続支援B型事業所 アリー
〒500-8008 岐阜県岐阜市玉井町36番地1
TEL: 058-201-5990 MAIL: alley@sus-sup.org



■キャリアプロ/ BA-SE/ ぎふキャリア
※実施場所はお問い合わせください。
TEL: 070-5579-7747 MAIL: career-pro@sus-sup.org



■就労継続支援B型事業所 シャンツェ
〒500-8225 岐阜市岩地2丁目20-20
TEL: 058-201-0846 MAIL: schanze@sus-sup.org